

突然の転倒の急性対処のケース

ファミリーホメオパス 11 期生

小栗清恵

【要約】

夫が突然後頭部から転倒して悲鳴を上げた。私は驚きやすくパニックになりやすい性質なので心臓が止まるような恐怖を感じ一瞬フリーズしたが、手元にあったキットやチンクチャーやクリームで何とかすぐに対処でき、結果として夫は順調に回復できた。ファミホメコースを受講していて本当に良かった。ファミホメコース万歳!!

【対象者】

男性 54 歳

【主訴】

目眩がして後ろ向きに転倒した。

【具体的内容】

起きて立ち上がってトイレに行こうとしたら、目眩がして台所で後頭部から転倒した。動けない状態で悲鳴を上げ、「首の骨が折れたかもしれない」と言った。左肘に擦り傷があった。

【レメディー選択】(2022 年 3 月 21 日)

Acon.30 c、Arn.30 c、Calen.30 c、Hyper.30 c、Mag-p.30 c、Rhus-t.30 c、Ruta.30 c、S-AAA、Nat-s.200 c 以上を各 1 粒、10 分後に一度リピート

Mag-p.12 x、Ferr-p.12 x 以上を各 1 粒、その後水ポでとる (3 日間)

Φカレンデュラ、ハイペリカム コップの水に各 5 滴入れてとる

Φサポート損傷 水ポでとる (3 日間)

Φサポート筋腱靱 打撲した所にスプレー

C クリーム 擦り傷に塗った

【選択の根拠】

講義で習ったことやマテリアメディカを参考に、手元にあるキットとチンクチャーとクリームから以下のものを処方。

Acon. : マテリアメディカの中で「急性のショック (心身の)」という特徴から選択。

Arn. : マテリアメディカの中で「打ち身、打撲傷、脳震盪 (頭への打撃)」という特徴から選択。

Calen. : マテリアメディカの中で「体や心の傷の癒し」という特徴から選択。

Hyper. : マテリアメディカの中で「神経に達する怪我や事故」という特徴から選択。

Mag-p. : 講義で「筋肉と神経、どんな痛みにもいい」と習ったことから。また、マテリアメディカの中で「とにかく痛み」という特徴から選択。

Rhus-t. : マテリアメディカの中で「筋肉の痛み、大きな関節（肩・首）」という特徴から選択。

Ruta. : マテリアメディカの中で「腱や骨の痛み、骨へのダメージがある場合」という特徴から選択。

S-AAA. : 講義で「深くまで恐怖が落ちていくのを防ぐ」と習ったことから選択。

Nat-s. : マテリアメディカの中で「ひどい転び方をして頭を打ったあと、ほかの症状が出たり性格が暗くなったりする」ことの予防として選択。

Ferr-p. : マテリアメディカの中で「全ての炎症初期」という特徴から選択。

Φカレンデュラ : マテリアメディカの中で「事故や怪我でできた傷口や打ち身、出血」という解説から選択。

Φハイペリカム : マテリアメディカの中で「神経に達する事故や怪我」という特徴から選択。

Φサポート損傷 : 講義で「怪我・損傷・事故・手術、緊急対応のチンクチャー」と習ったことから選択。

Φサポート筋腱靱 : 講義で「事故怪我、凝り、捻挫に良い」と習ったことから選択。

Cクリーム : 講義で「出血・傷に良い」と習ったことから選択。

【経過】

転倒した状態で粒レメディーを口に入れ、20分程すると起き上がった。そこでチンクチャーを飲ませスプレーし、傷口にCクリームを塗った。首の骨は折れておらず、間もなく動けるようになった。この日は春分の日でお寺の彼岸法要に参列する予定であり、本人が行けると判断して予定通り参列した。その後3日ほど頭部・首・肩の打撲痛があったが、問題なく回復した。

【考察】

突然の転倒で本人も私も動揺したが、まず最初にショックを和らげるためにAcon.を二人ともとった。手元にキットとチンクチャーとクリームがあったので、すぐに対処できた。ホメオパシーにより、結果として後遺症を残さずに早期に回復できた。